



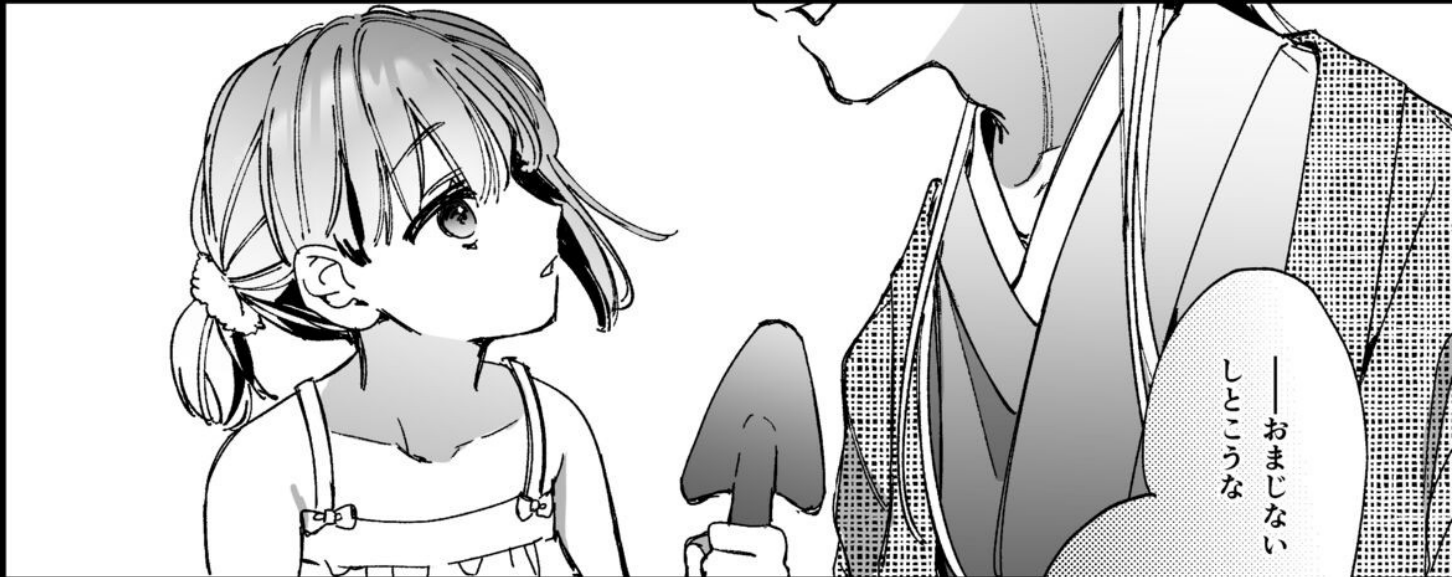
最強!
七モウズ秘い屋

蓮くんの

抱き潰される
までの

Saikyou
Himokuzu haraiya
Renkun ni
Dakitsubusareru made

オナホが
勝手に



——おまじない
しとこうな

ボクたちが
ずっと一緒に
居るための約束



——
これでもう



ねえ
蓮くん

やっぱり
温泉行こうよー
私有給取るし



他の奴に
譲るなり
なんなりしろや

えええ

ゴロン



もー
いいって
うぜーよ
その話

俺は遠出が
世界で二番目に
嫌いなんだよ



せっかく
蓮くんが当てた
福引チケット
なのに！

あ

蓮くんが
私を守ってくれた
あの日以来



すっかり
私にもそういうのが
見えるように
なってしまった



カ
ワ
ッ

つまり
憑いてる人(?)も
自覚できる
ということだ



見えるように
なって初めて



ありがとう…

ハァ…
なんか最近
やけに多いな



蓮くんにも
ゆっくり
休んで欲しい
のに…

別にこんくらい
大したこと
ねーよ



蓮くんが
私のことを
どれだけ守って
くれてたかを知った



それにその日
新台入れ替え
だしな

その理由なら
妥協してよ

ムリ



は？

せっかく
私の地元の
温泉だったのにな…



も



貸しイチな？



！



…明日朝
早いから
今日はダメって
言ってたのに、

でも
結局私は

知らねーよ

蓮くんは
流されちゃう
んだよねあ…

わ〜

懐かしい!

昔この辺に
住んでたんだよ

よくこの
公園で
遊んでた!

ほとんど
あの頃と
変わってないな

私の両親
仕事が忙しくて
帰りが遅かったから



.....



よくここで
遊んで時間
潰してたんだ
一人
だったけど...



あ？

あ
自分のこと
ばっか話して
ごめんね
蓮くんの
学生時代って
どんな感じだった？



.....



小さいこと
でもいいから！
美味しかった
学食とか
そういうの
舌



かっ…
かわい…

私も学生時代の
蓮くんがからあげ
食べてるとこ
見たかった…

は？



学校にある
ちっせえ購買の
ババアが

ストープの上で
あっためてる
からあげが
うまかったな…



もっと
早く蓮くんに
会えてたらな

せめて同じ
学校だったら
良かったのに



…
千代が同じ
学校に居ても
視界に入ってた
らうけどな

ひとい

確かに蓮くん
すごいモテモテで
雲の上の存在
だったんだろうけど…



でも私は絶対に
蓮くんのこと
好きになってた
気がするなあ



もしかして
そのブランコの
お嬢ちゃん

千代ちゃん
やない？

？



帰ったら
からあげ
作ろうね

味を近付けられる
自信はないけど…

あれ？



えっ……
……
……



やっぱり
そうやん！
久しぶり
やな



あ……
すみません……
どちら様
でしょうか……



ごめんなさい
全然覚えて
なくて……

は、時の流れは
残酷やねえ……



こんな男の子と
遊んだ記憶なんて
ないんだけど……

え……



ボクたち
昔一緒にこの
公園で遊んだ仲
やないの

ええ!?





コイツ…

またね



どうせまた
すぐ会うことにな
るやろうけど



私記憶力は
いい方な
ハズなんだけど

あんな人
昔会ったこと
あったかな



?



お前ホント
やべーのばっか
集めるよな

あいつと
次会っても
絶対話すなよ



変な奴と
絡んでんじゃ
ねーよ

蓮くん？

あっ
ありがとう…



蓮くん
ちよつと
怒ってる…？



うん…

いいな？



おなかい
おなかい
おなかい

めんど
くせー

蓮くんの文句
すごかったけど…

結局
付き合っ
てくれるし

かーん

おなかい



今日は
たくさん
歩いて
疲れたな



その優しさに
甘えてしまっている



昔

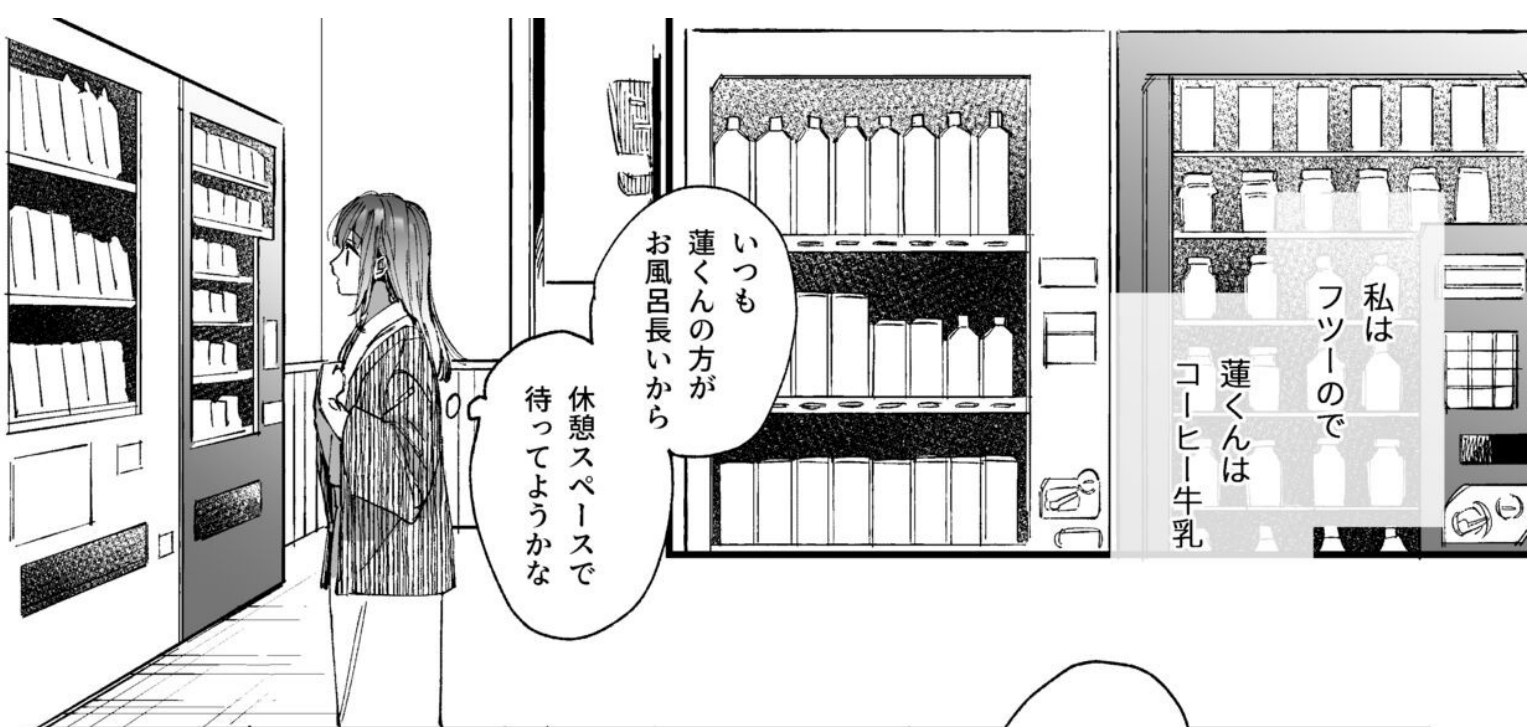
一人で両親を
待ってる時間は
寂しくて
仕方なかった



今は連くんが
いるから
全然寂しくない

男

女



休憩スペースで
待ってようかな

いつも
蓮くんの方が
お風呂長いから

私は
フツーので
蓮くんは
コーヒー牛乳



ちーよ
ちゃん♡

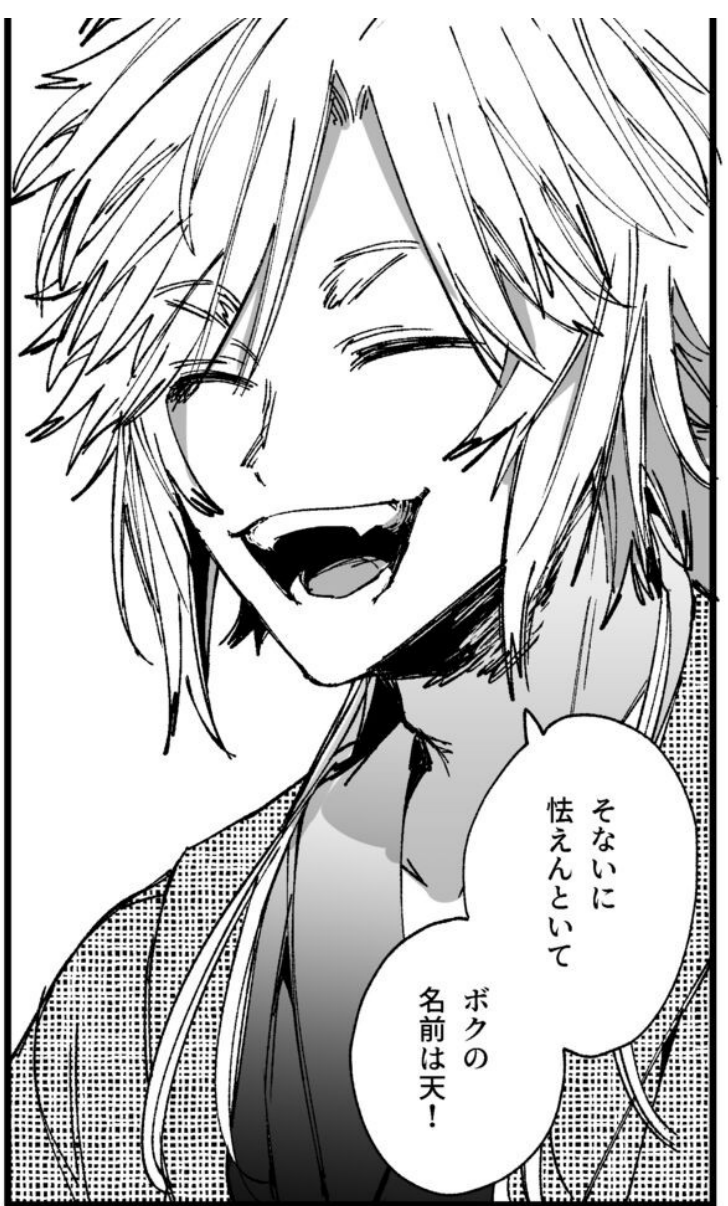


あはは…

ボクが
思ってたより
早い再会に
なってもうたわ

さっきぶり
やなー

公園で
会った人…





千代ちゃんが
な〜んも
覚えてないの

ボクのせい
やったわ



どん

え...



くっ

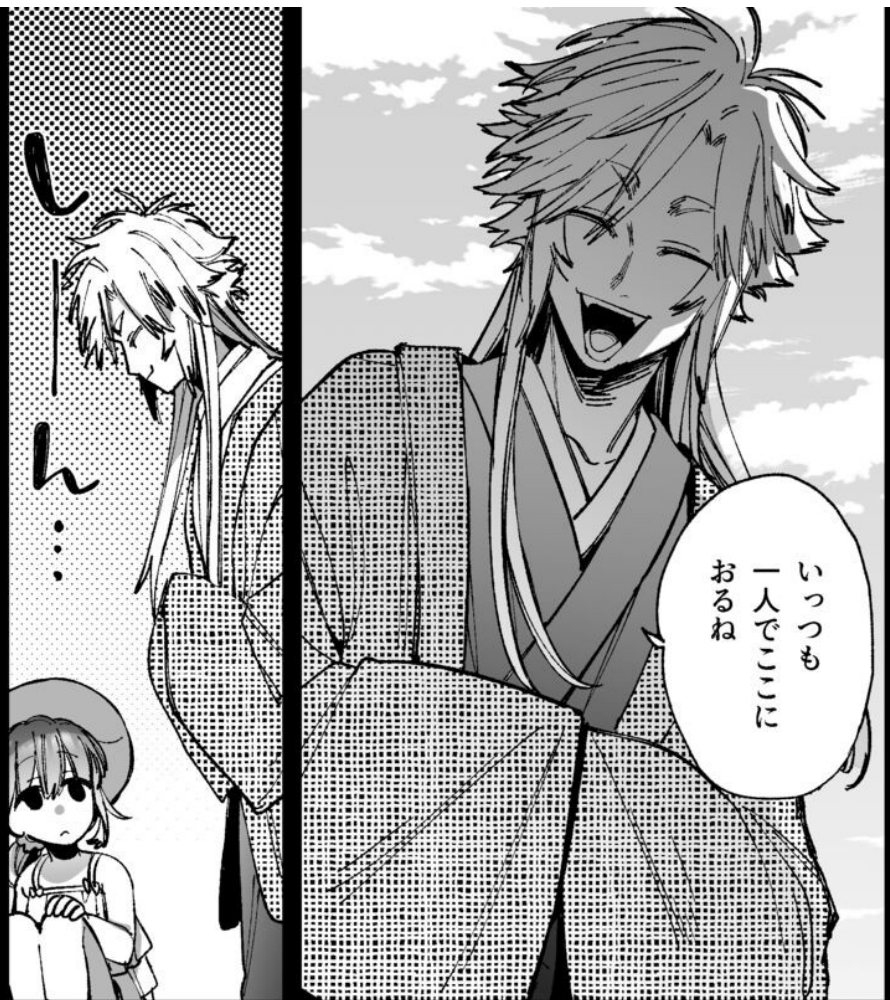


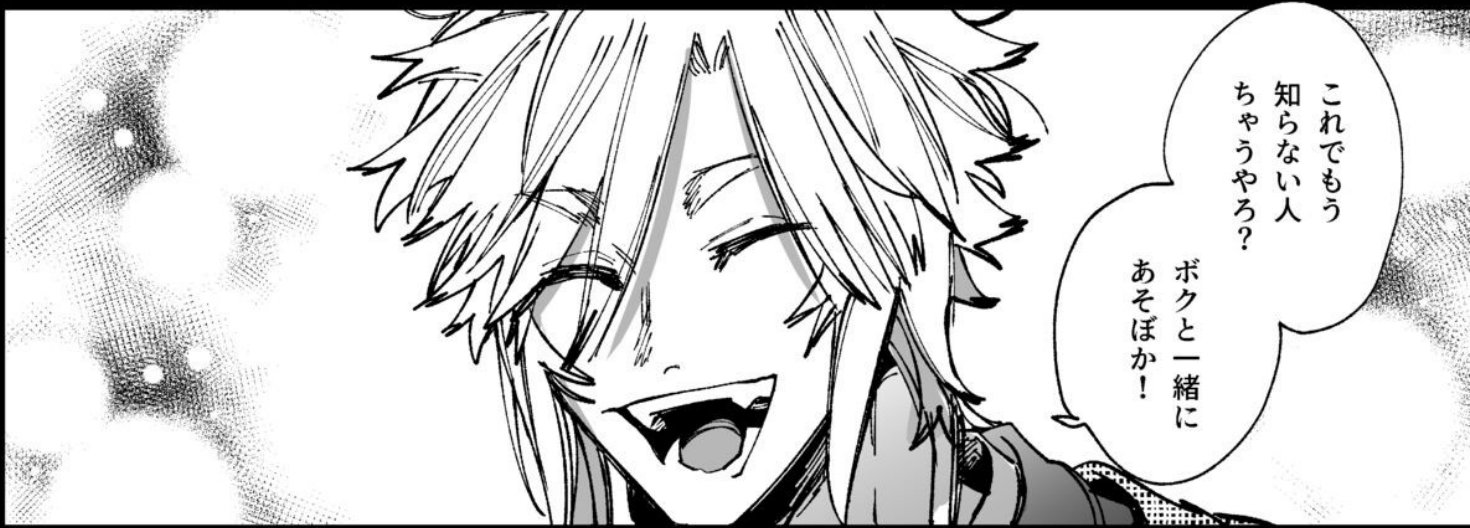


...千代?



...なあ
キミ



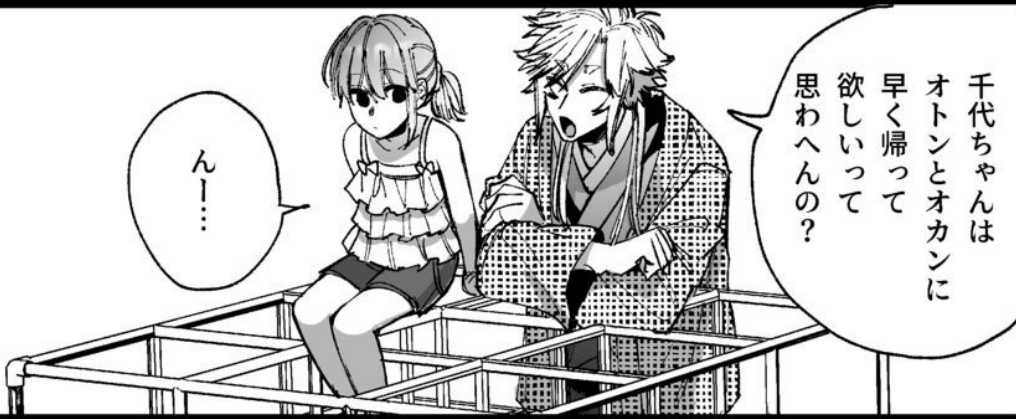


これでもう
知らない人
ちやうやろ？
ボクと一緒に
あそぼか！



…うん！





ん！…

千代ちゃんは
オトンとオカンに
早く帰って
欲しいって
思わへんの？



なあ
なあ



しごことが
だいじな時期
なんだって
がまん
出来るから
へいき…



…



でも千代ちゃんが
ずっとボクと
遊びたいって
言ってくれるなら



あんな、
ボクが千代ちゃんと
遊んであげられるのは
今日だけなんよ

えっ
そういう
決まりが
あんねん





これでもう
ボクと千代ちゃんの
縁は繋がったから



忘れられるのは
寂しいけどなあ

またその時が
来たら会えるわ

……？

天くん……？

ボクがまたを
願うなんて…
生まれて
初めてやなあ

すずき



じゃあ

おやすみ
千代ちゃん





千代ちゃんの
体がこっちに
馴染んだら

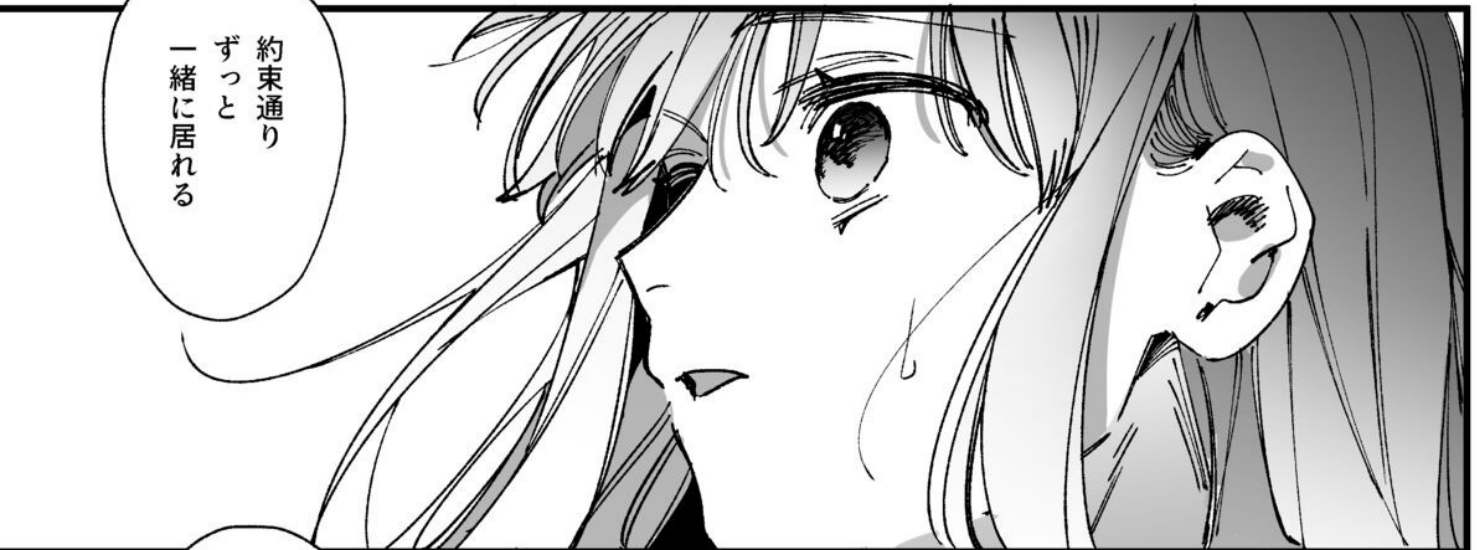


なのに
なんであの時と
同じまま……?



昔一緒に
遊んでくれた
お兄さん

ここボクん家の
神社なんよ



約束通り
ずっと
一緒に居れる

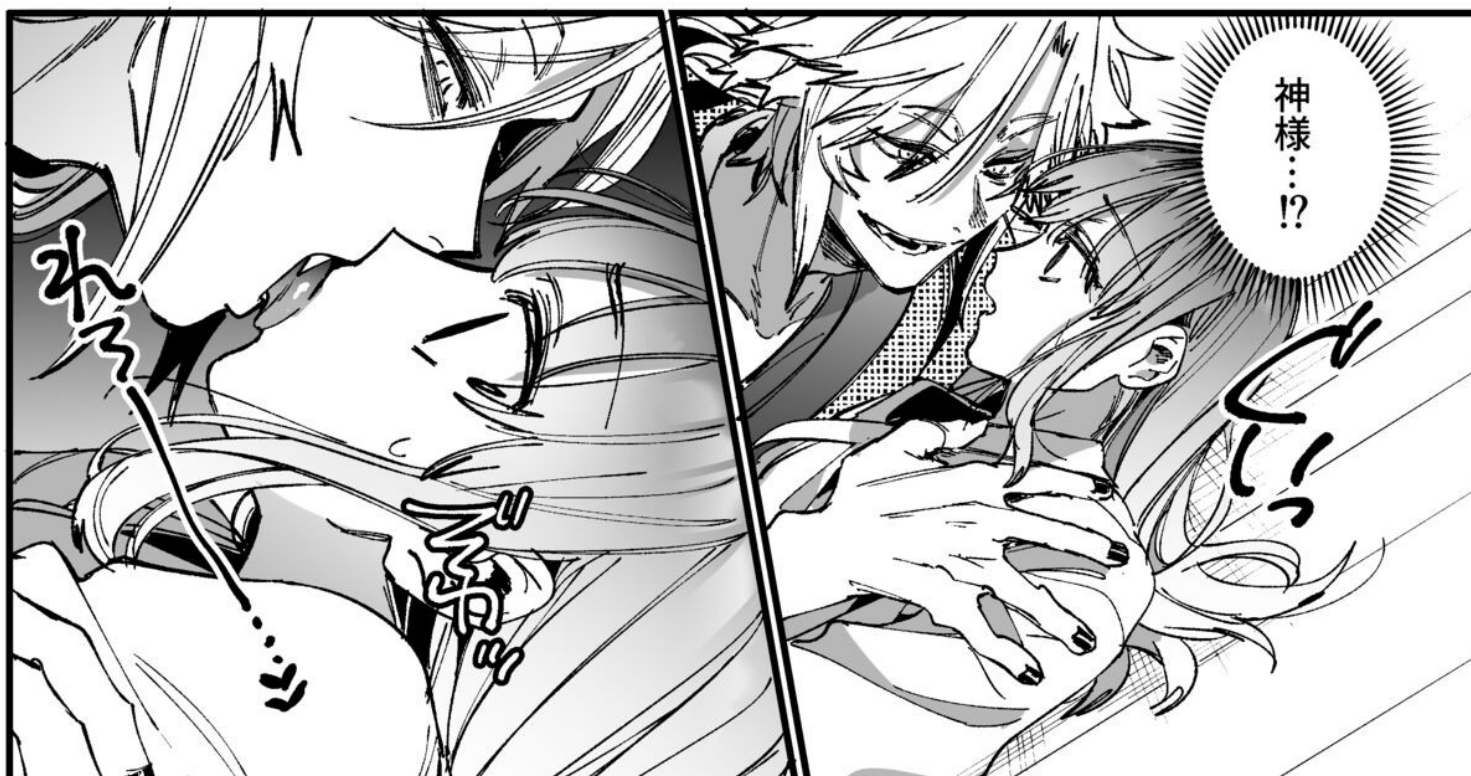


だからそれまで
ちょーっと
大人しくしててな?

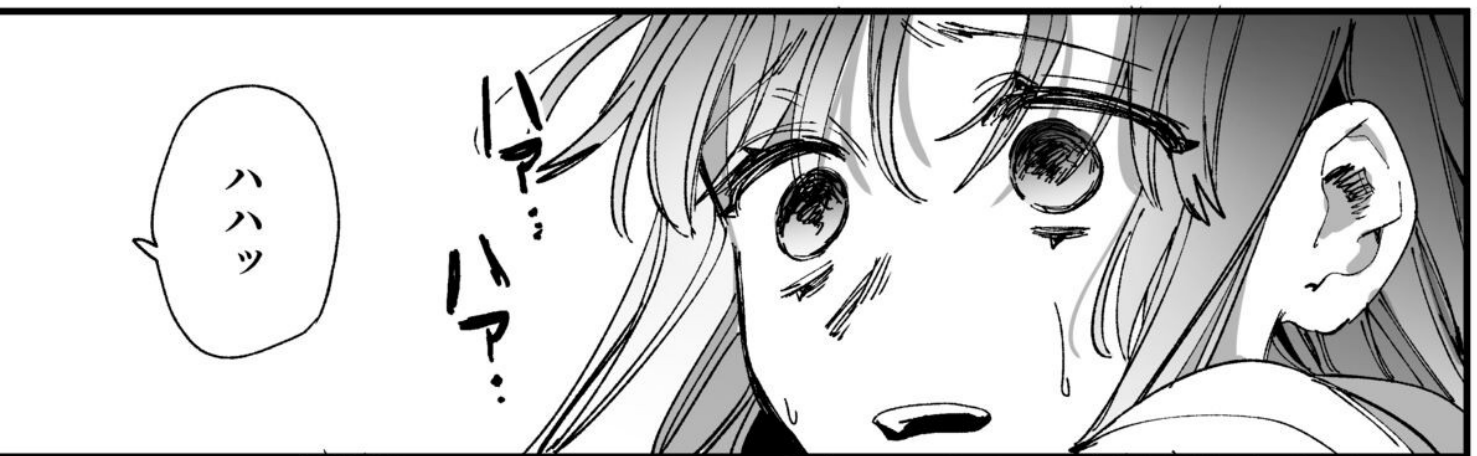


千代ちゃんの
これからは
寂しさなんて
欠片もないで

神様が
傍にいたら
なーんも怖いこと
あらへんし



神様...!?



そーいう目
ぐっちゃぐちゃに
したくなるわ

ホントは
あの時無理矢理
攫っても
良かったんよ

でも
千代ちゃん
まだ子供
やったし



ボクとの縁を
結んで
離してあげた
んやけど



そのお陰で
結構えらい目に
あってたみたいで
ごめんなあ

変なのに
憑りつかれ
まくとるし

離して、

あ…っ

あっ

私がそういう
体質になったのは

天くんの
せい…？

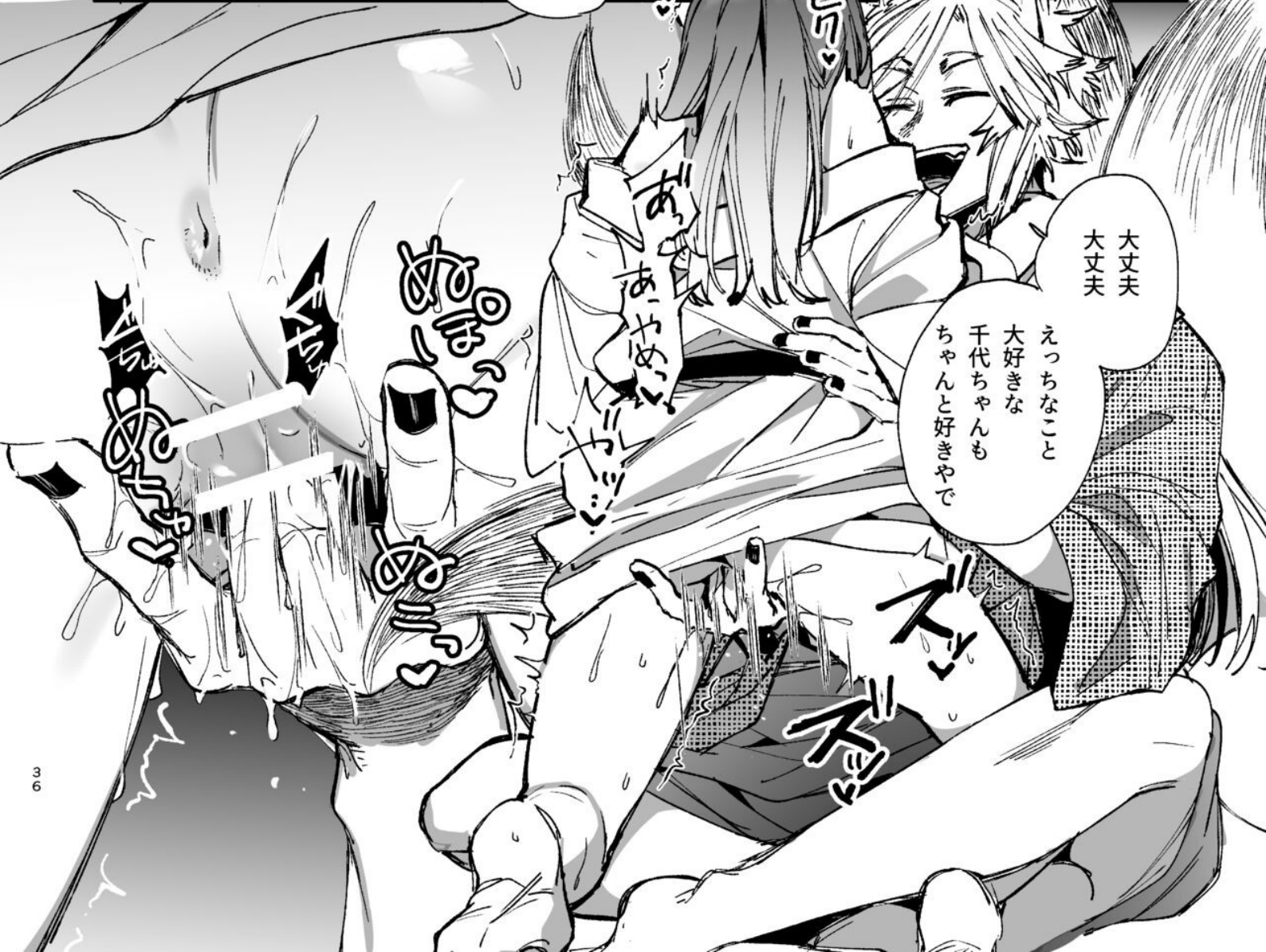




千代ちゃんのおまんこも

ムチ...

めっちゃ濡れとるし...



大丈夫 大丈夫

えっちなこと
大好きな
千代ちゃんも
ちゃんと好きやで



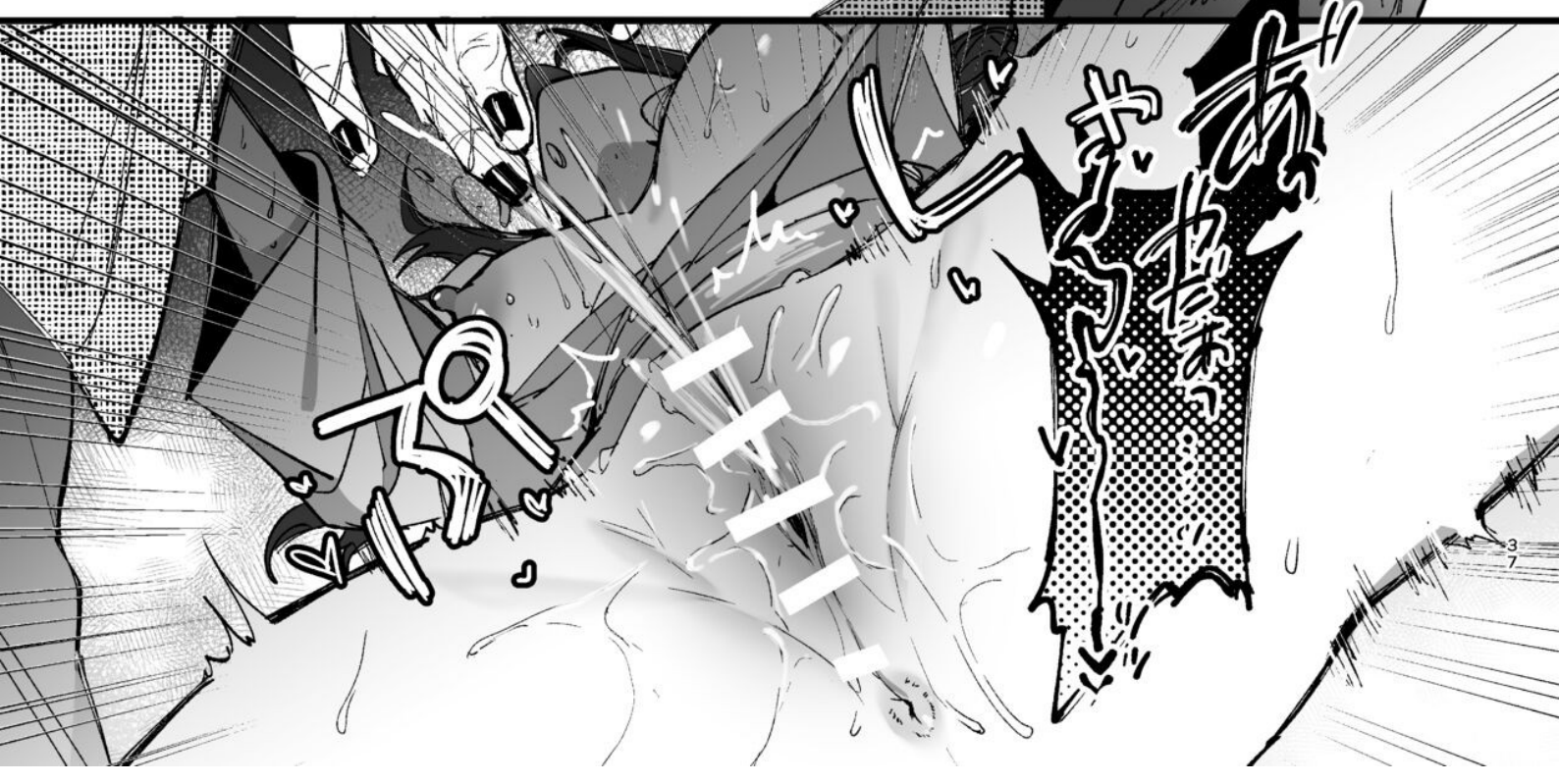
だから
我慢せんで
はよいき？

いやだ…

ほーら

ここが
イイところやろ？

いきたく
な…っ



おれは
最強



あーもう
我慢出来ん

小さい
頃は

この人が
神様なんて
思いもしなかった

ぐわんぐわん……

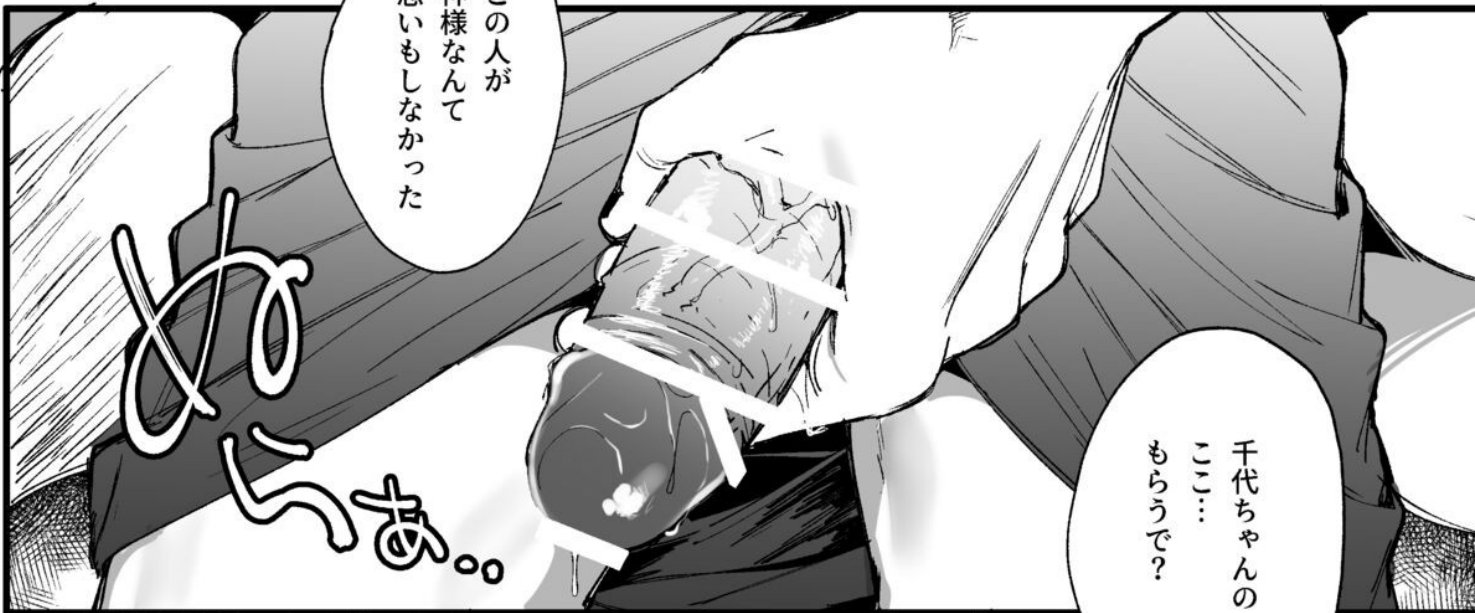


蓮くん
以外の人で
イっちゃった……

はあ

びびっ
びびっ

まひ



千代ちゃんの
こころ……
もらうで？

ぬらあ。。



ひっ……!

びびっ

びびっ

びびっ



ボクは人間と遊んでは
記憶を消して
ばいばいするのを
繰り返してた



でも
千代ちゃんは
なーんか
手放し難くてなあ
なんで
やろなあ



ただ一緒に
遊べて
うれしかった
だけなのに

まあええわ



あの彼氏くんから
寝取った後
ゆっくり考えるわ



やだ…
蓮くん…

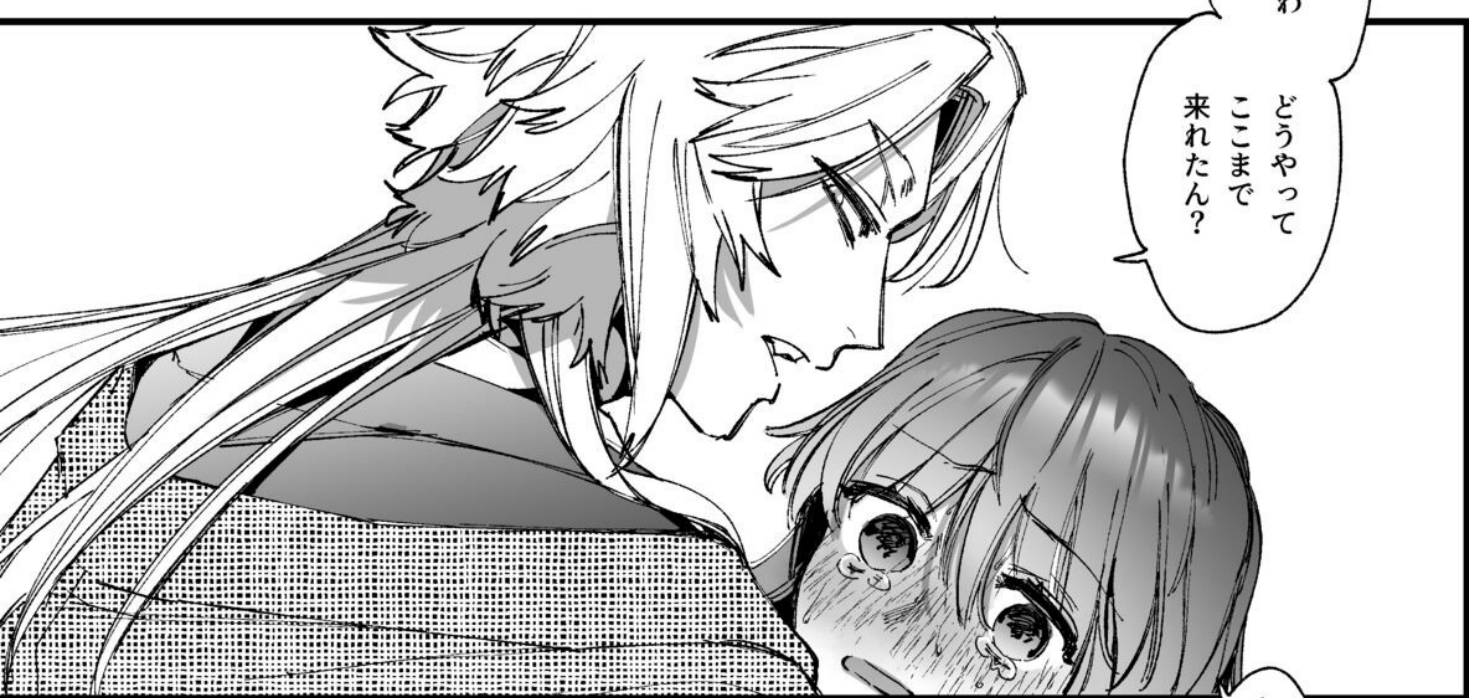
性欲なんて
ほんま
久しぶりやから
加減出来んくて
壊したら
ごめんな？





…驚いたわ

どうやって
ここまで
来れたん？



……
蓮くん…

昼間あんだけ
狐くせー臭いを
ばらまいといて

しらじら
しいんだよ



……ああ
成程

こっちこそ
どーりで
嫌な臭いやと
思ったわ



仮にも
神が

こんな
どこにでもいる
人間一人に
大層なこったな

ん？
頭かったい
んやなあキミ



今時神と人間が
くつつくなんて
よくある話やし



誰より千代ちゃんに
執着してるキミに
言われても
なーんも響かんけどな



…千代から
離れろや



効くかい
そんなモン

ボクたちは
もう魂で
繋がってるんやで

諦めやあ



当たり前だる



キミに
殺せるん？
神を



…というか
勘違いしとる
みたいやけど
ボクのせい
だけやないで？



酷いこと
言うやん…

シヨック
やわあ…



どうせテメーの
せいで千代に
悪霊が憑くように
なったんだろ？

じゃあ
その根源を
断たねえとな

えー



千代ちゃんに
わっるいのが
纏わりついてんのは
キミにも原因が
あるんよ

…は？

おかしいと
思わなかったん？



例えば

最近やけに
数が増えたとか

なんか最近
やけに多いな



心当たり
あるやろ？



キミみたいな
化け物みたいな力を
持った人間の傍にいて

まともで
居られるわけ
ないやん

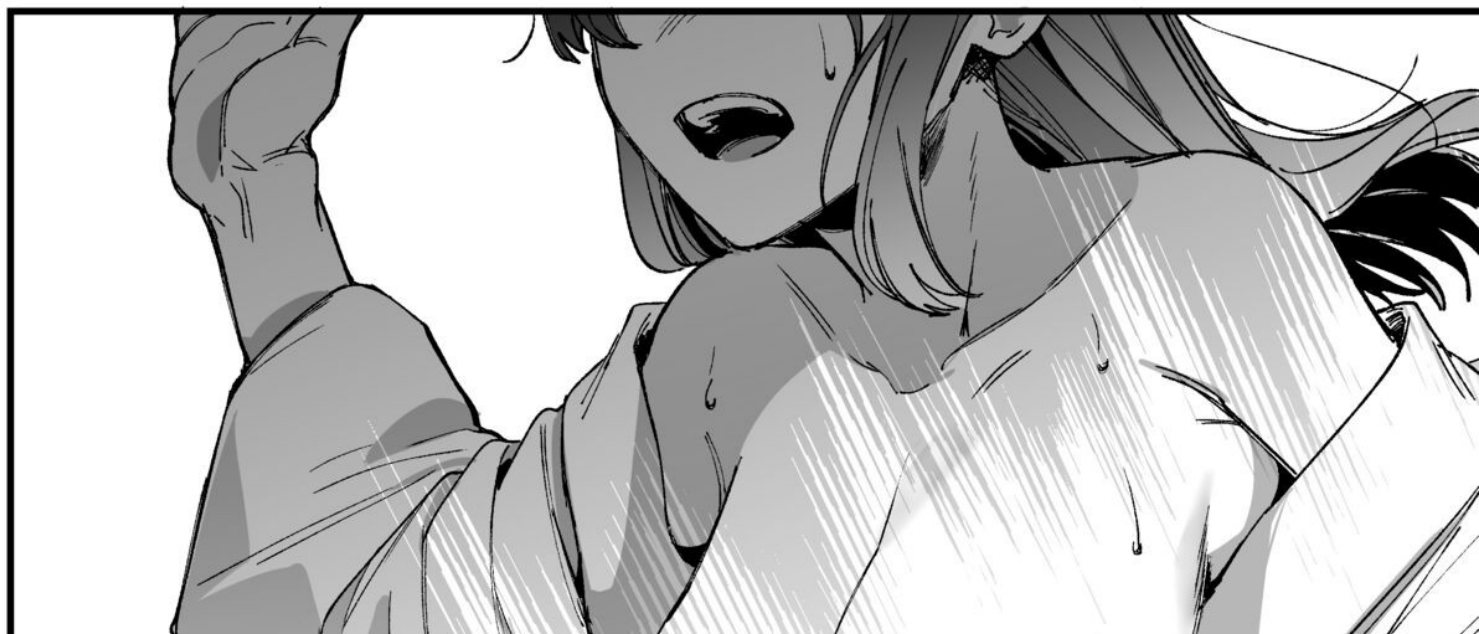


キミと
出会わなければ

千代ちゃんは
もうちよつとだけ
マシな人生
だったんかもな



かわい
そーに







もしたら
もっと早く
ボクら再会
出来てたし...♡

それにしても
ようボクの術
糺りながら
動けたなあ



千代ちゃんを
怒らせたかった
わけじゃ
なかったんやけど...



蓮くん...



...まあ
ええわ
今日のところは
ボクが引こか





今度は記憶
消さへんから
ボクのこと
忘れんといてな？

どうせすぐに
ボクのモンに
なるし

おっと



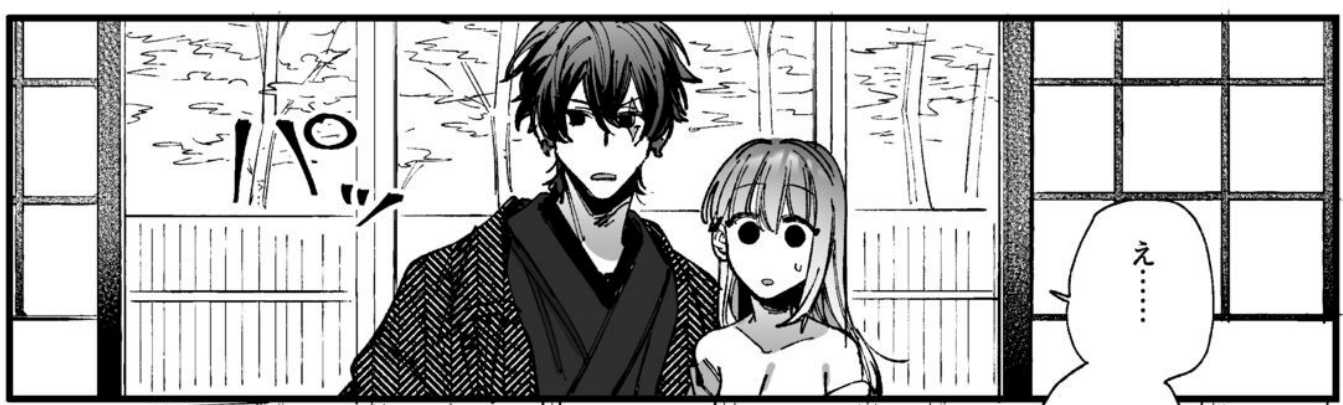
ざけんな

ひょい
ひょい
ひょい



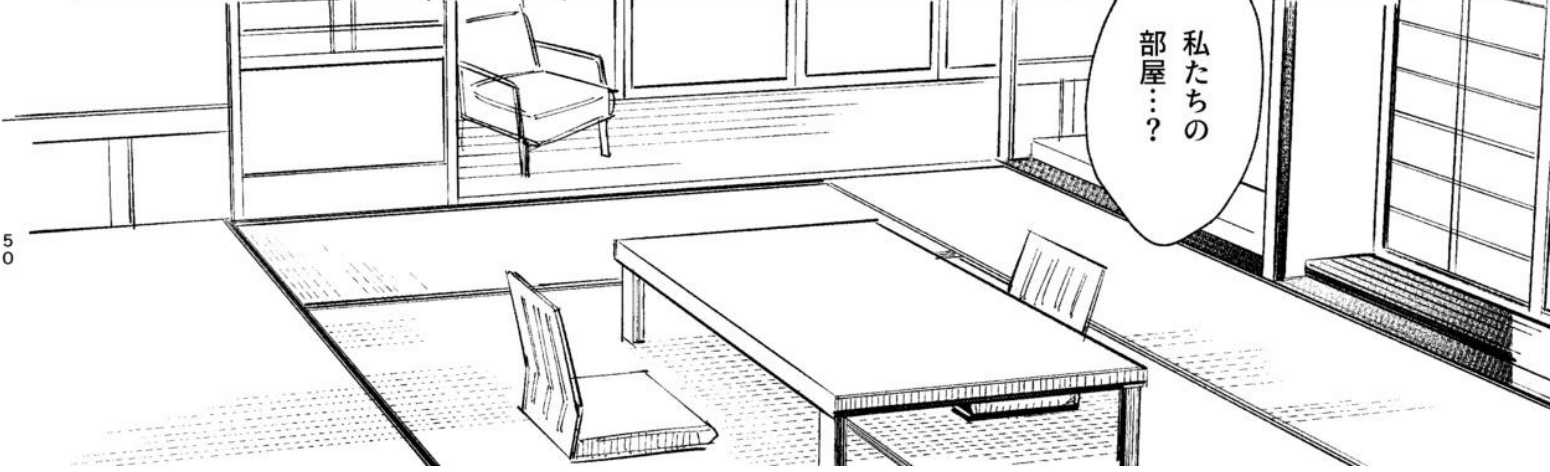
ザザザ...

またな、
千代ちゃん



ひょい

え……
私たちの
部屋……？





蓮く…

なあ
千代

俺は
言ったよなあ？

あいつと
会っても
話さなっ

どうせまた
気許した
んだろ？

あいつに
されたこと

全部
教えろ





運くん
やだ...

...濡れてる

アイツに触られて
気持ちよく
なったんだな?



かた



ちが...
アッ
あ...
あ...
あ...





千代が
我慢を
覚えるまで

今日は
イかせねえ

はあ







乳首
もうやだっ
んうっ♡



いきなり
なったら止められて



あれからずっと



もう
しびれて
感覚がない…



あたま
へんになる

はっ

はっ

せつせつ

せつせつ

イキてえ
よなあ?

でも千代が
悪いだから
我慢しろよ



はっ

ずっと
お腹の中が
寂しい

はっ

はっ

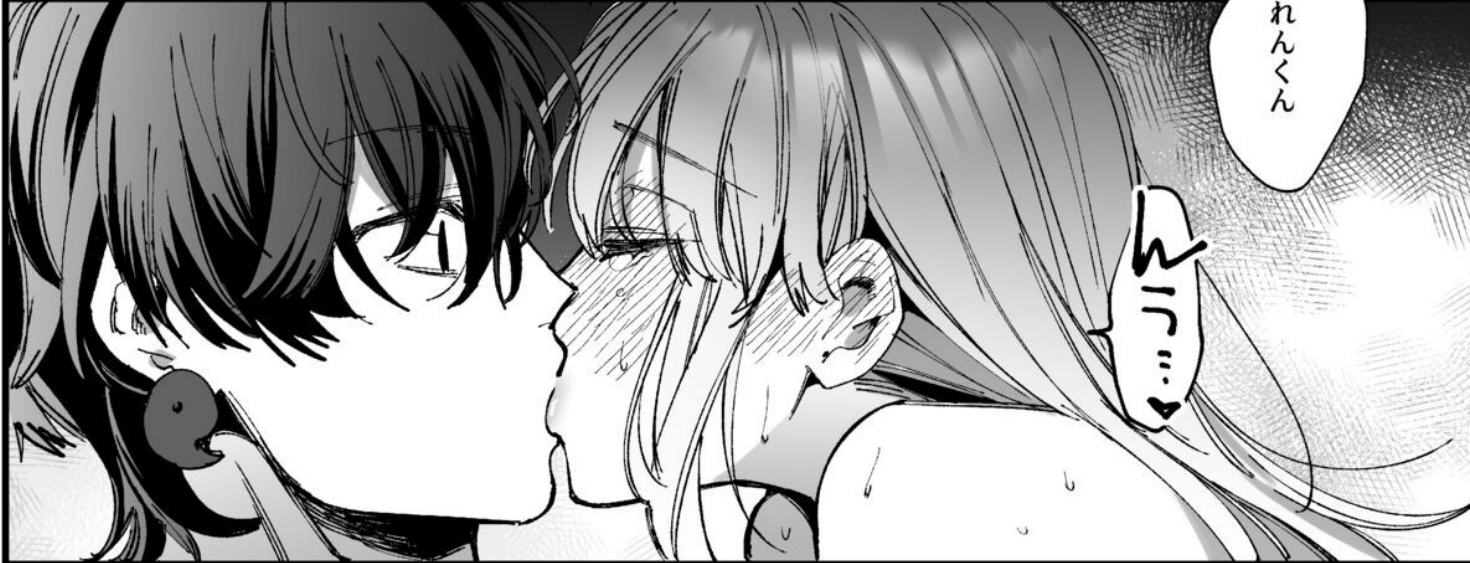
はっ

蓮くんの
あんなに...

はっ



れんく
れんくん



蓮くんの
すきにして
いいから
蓮くんが
欲しいの





蓮くんが
いないと
私ダメに
なっちゃう



お願い
めちゃくちゃ
にして...

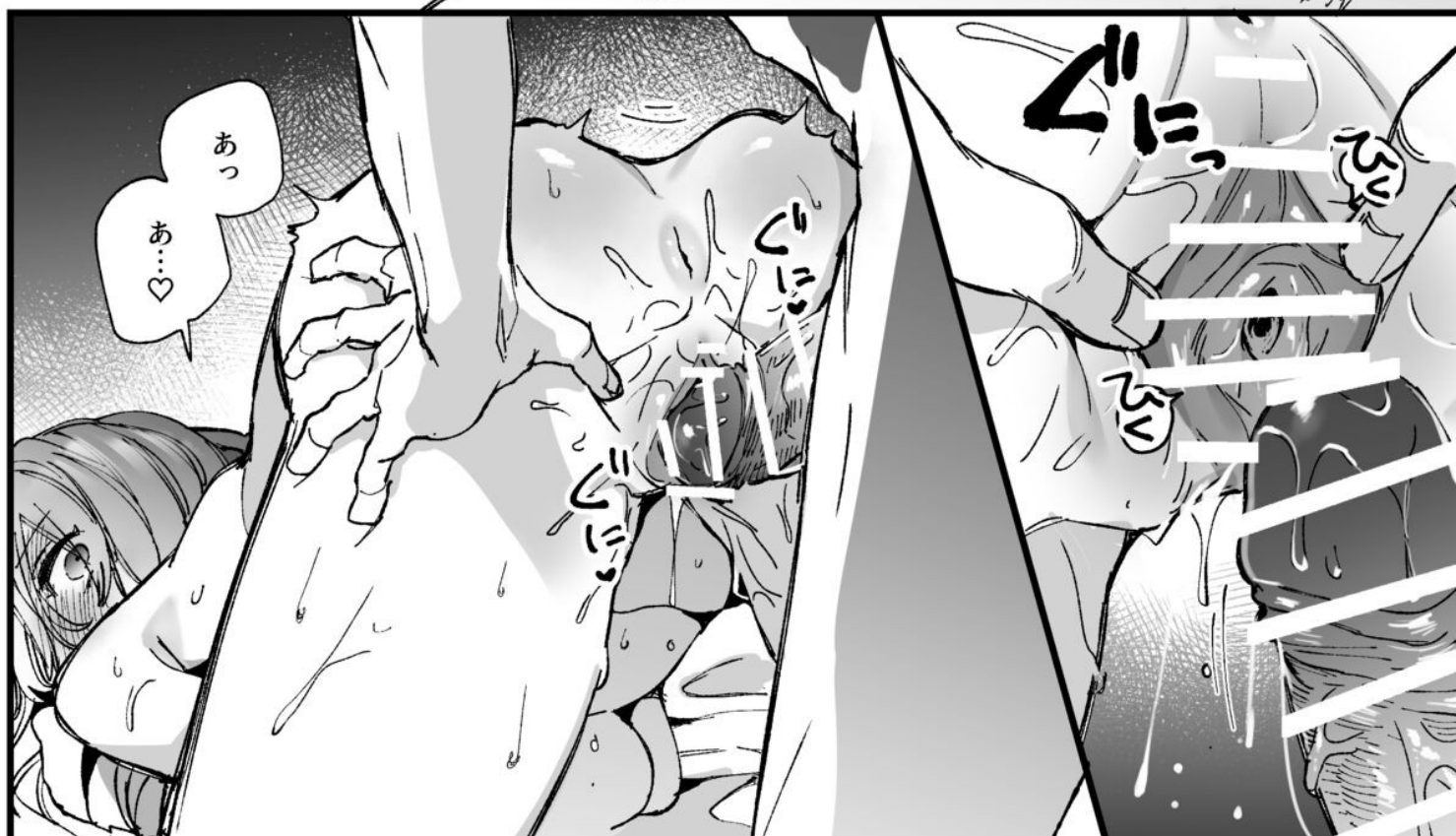


…気持ちよく
してもらえると
思うなよ



千代が泣いて
謝ったって
絶対やめねえ

ハメ殺してやる



あっ

あ...♡



うそ...

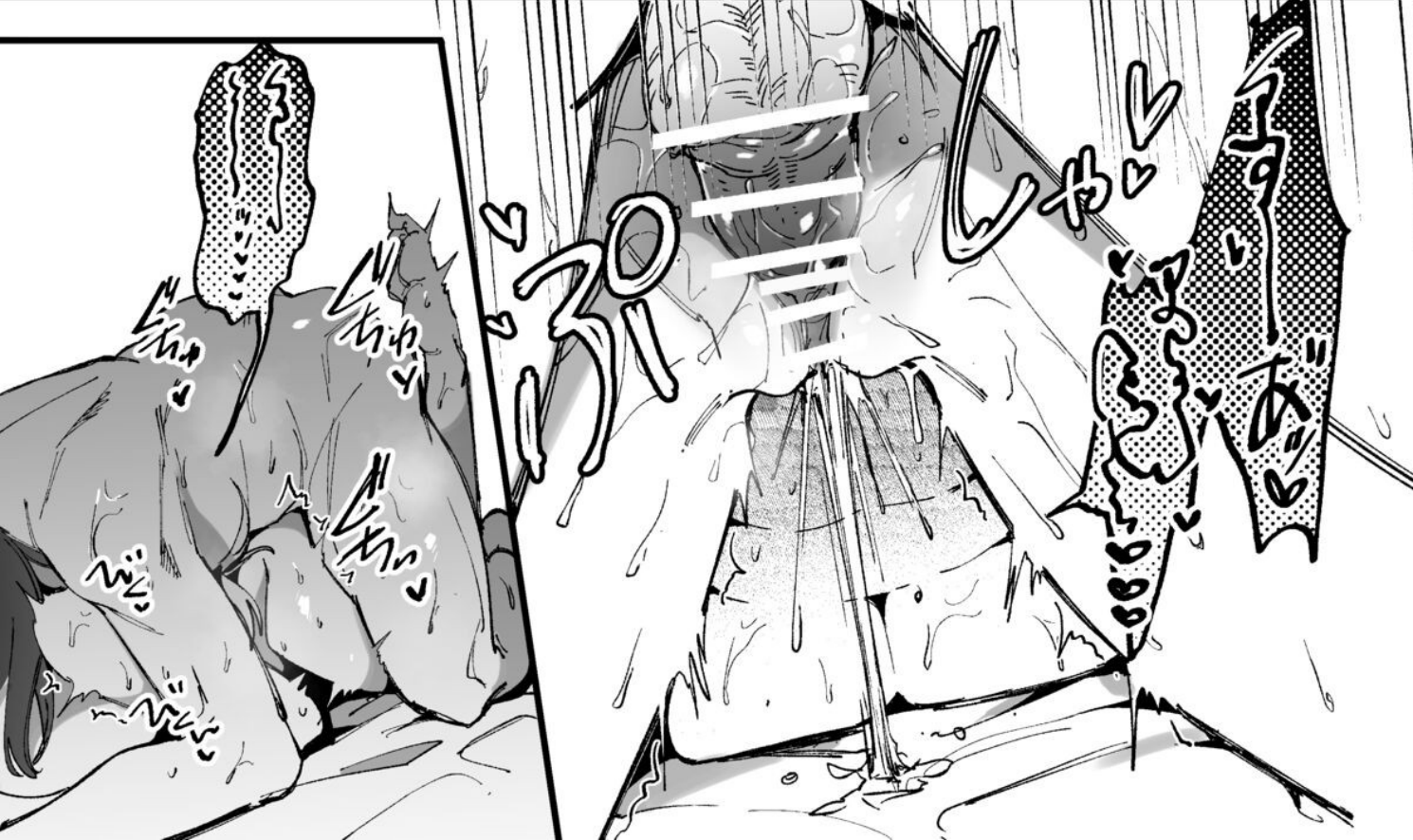
入っただけで
イっちゃった...



突かれる度
イってん
じゃねーよ

そんなに
欲しかったか?

うん…ッ
これが
欲しくて…ッ♡







奥を
ぐりぐり
されると

勝手に声が
押し出されて

SHI

SHI



気持ち
良すぎて
くっ...





あし、
出る...

びりびり
びりびり



びりびり
びりびり
びりびり

びりびり
びりびり
びりびり



跡っいち
まったな...

はっ

はっ

あぁ

あぁ

あぁ



...どうやったら
お前に一生を
刻める？

え...？

こんなに
余裕がない
蓮くん
初めて...

あぁ
あぁ
あぁ



グー
グー

3-
3-
1

オナホが
勝手に
喋んなや



お母さん

れんく
ごめっ
ごめん
なさ...ッ



あんな奴に
魂まで
捕まって
拳隠される
寸前まで
いきやがって



ズ
め
め

ん♡



だって
わたし、
えっ♡
しらなくて



ふぎげんなよ

セッ

セッ

あゝあゝ

あゝあゝ

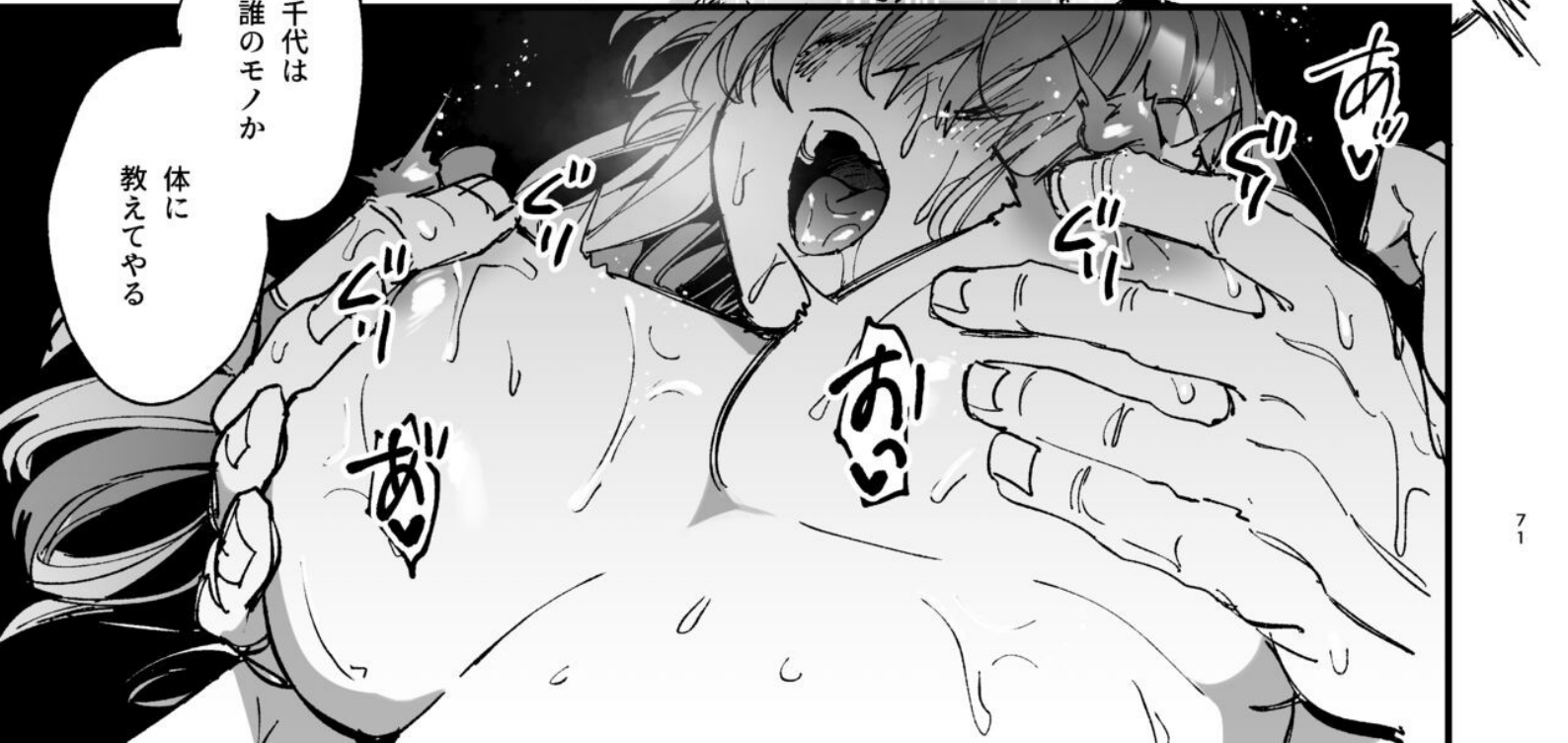
んんんんん

んんんんん

んんんんん

千代は
誰のモノか

体に
教えてやる



あゝあゝ

んんんんん

あゝあゝ

あゝあゝ



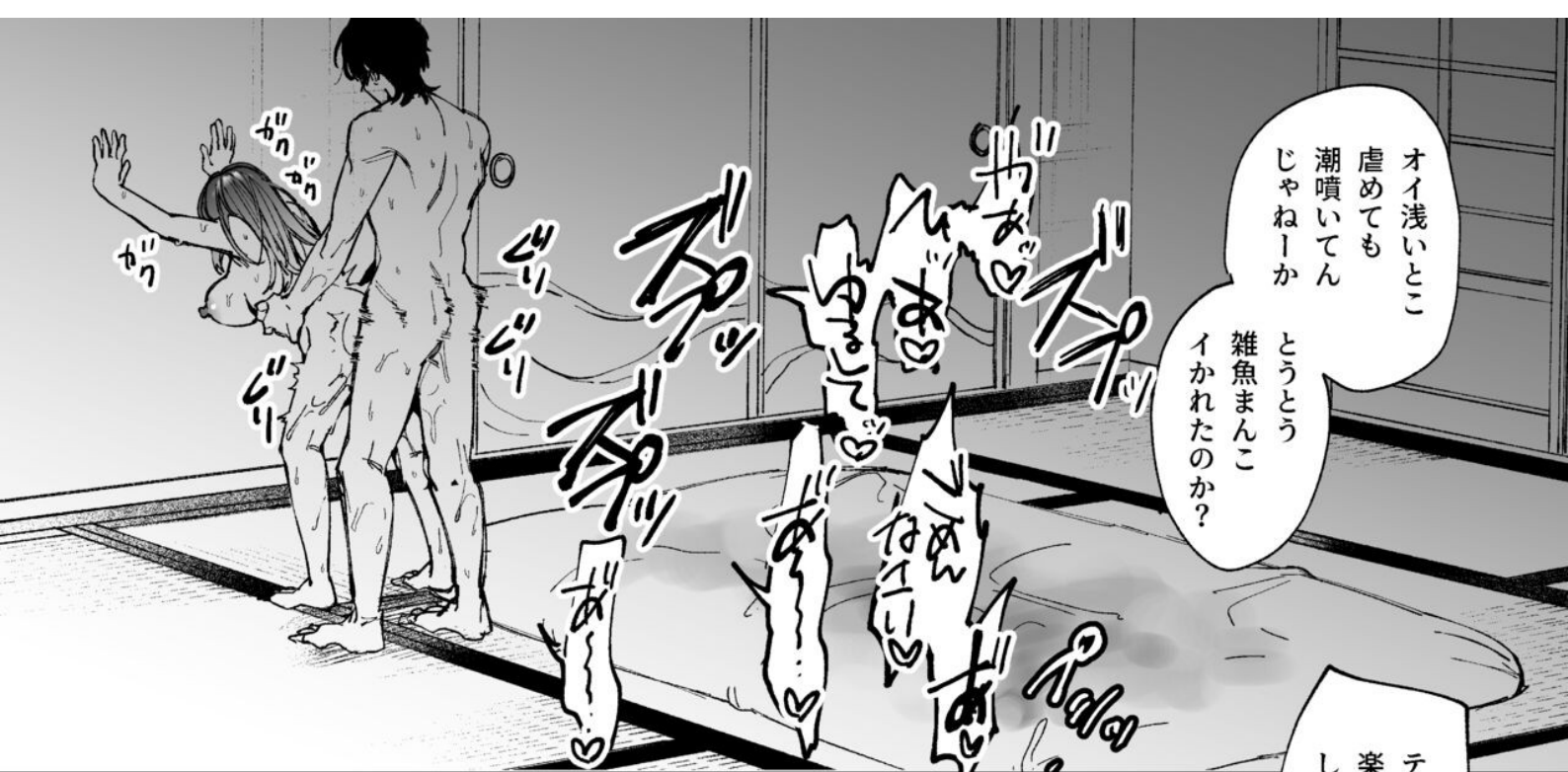
あーあ
潮噴くの癖になっちまうかもなあ?

なに休んでんだよ
ケツあげろ



千代は苦しいのが気持ちいいんだろ?
変態だもんな?

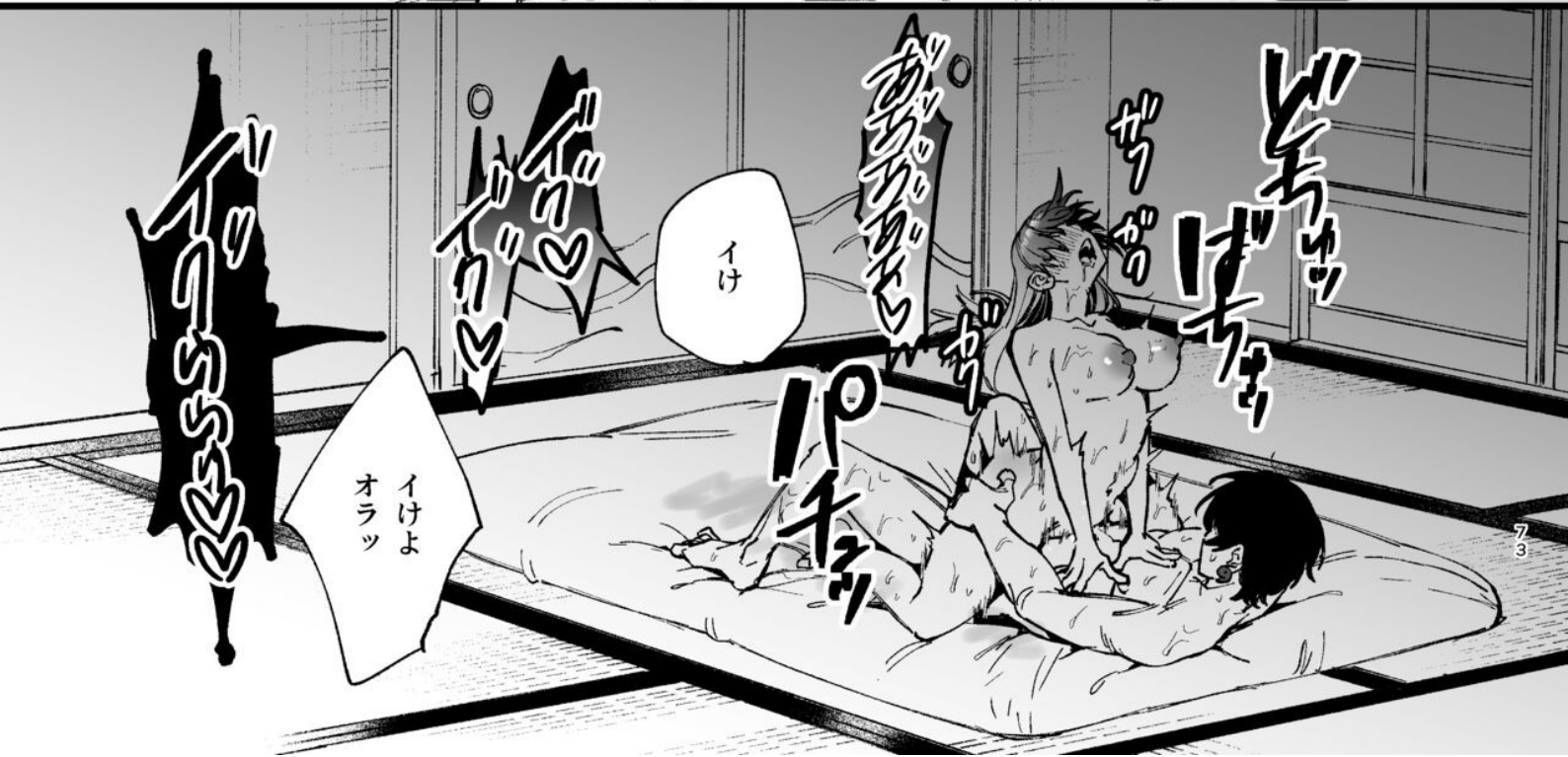




オイ浅いとこ
虐めても
潮噴いてん
じゃねーか
とうとう
雑魚まんこ
イかれたのか?



テメートんで
楽になろうと
してんなや



イけよ
オラッ

イけ



こんなに
好き勝手に
されてるのは

はは

カク

カク

ははは

あー...
あー...
あー...

蓮くんが
こっやって
私を求めて
くれることが

うれしい

はは

はは

千代

ちよ

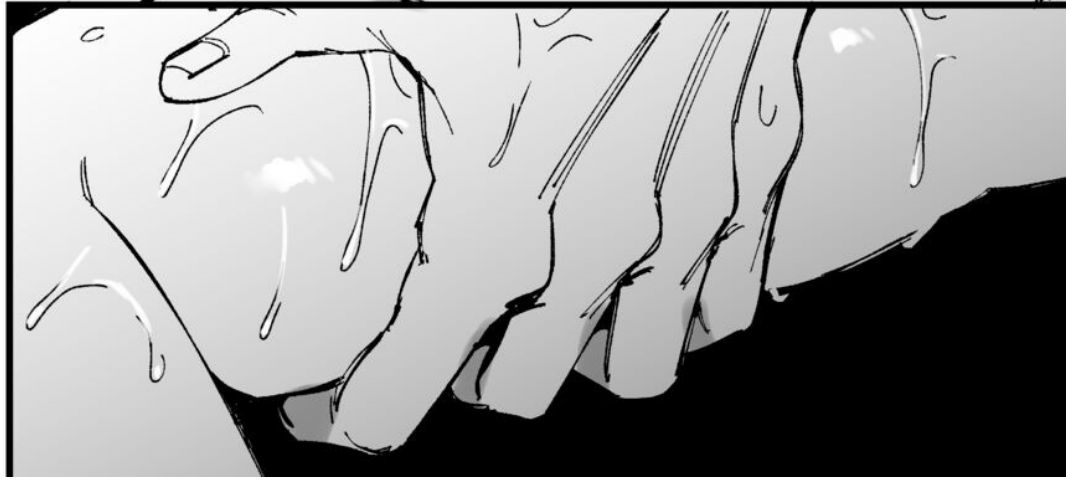


千代がとんだだけ
俺を捨てたたって
思ったって

死んでも
離して
やらねえから



いっそ
孕んじまえ





もっと早くに
お前に会えてたらって
一番思ってるのは

俺の方だ

頼むから

俺をこんなに
弱くした
責任取れよ

次ページから
おまけです



伊藤千代

めんどうなものに好かれまくる人生。
小さい頃から親が忙しく
ずっと一人で遊んでいた。
故に大抵のことは一人で出来る。
二人推奨の家具の組み立ても余裕。
家族の縁が薄いため、憧れも人一倍強い。
蓮に出会ってから人に甘えられるようになった。
特に欲もなく生きてきたが、
初めて欲しいって思った存在が蓮。
蓮となら一緒に死んでもいいと思っている。
二人で楽しく生きられたらもっとうれしい。

好きな食べ物は炭水化物。
おもちや飲み物。

桐生院蓮

不必要なくらい強い力を持って生まれた祓い屋。
嫌いなものランキング二位三位はそれぞれ遠出と夏。
一位は実家。
前回を経てふと自分も千代のことを
なにも知らない気がすんな…と思っていた。
今までの人生で何かに固執したことがない。
終わる時は絶対に来るだろ的な考えだったが、
千代と出会ってから変わった。
心の底から千代に依存している自分に苛立ちつつ、
ぬるま湯から出るつもりもさらさらない。
千代に一人で死ぬと思うなよと軽口(本心)
を叩いているが、
もし実際にその時が来たら
千代を守って一人で死ぬ。

好きな食べ物は肉。





天

狐の神様。

他の神様よりは話がわかるタイプ。

でもやっぱり神様なのでどこかおかしい。

退屈を紛らわすために人間と関わるのを好む。

幼少期の千代がずっと一人でいるのを眺めていた。

気まぐれで話しかけた結果、いじらしい千代の姿を見て気に入る。

神様の決まりとして、生きてる人間に関わった時は

記憶を消すか殺す、もしくは自分の神域に隠さないといけなかったが、

まだ小さい千代のために記憶を消して別れる方を選ぶ。

千代の魂さえ手に入るなら別に好きに生きてもええで～なスタンス。

死んだ後は永遠に一緒。

長く生きているため、自分の感情に疎い。

蓮に対して感じている苛立ちに気付いていない。

好きな食べ物はおいなりさんに見せかけてあんみつ。

学生時代 れんくん



梅ねぎ大明神

umenegiman@gmail.com

本作品は実在する人物、
団体とは一切関係ございません。
無断転載、複写、改変は禁止致します。

この漫画を当サークルに許可なくインターネット上に
アップロードはする行為は犯罪です。(著作権法23条)
10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、
またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第1項)
発見した場合は、すぐに法的措置をとります。

All rights reserved. Unauthorized duplication
is violation of applicable laws.

禁止私自転載、加工

表紙ロゴ

UCHUgDesign / 日野かじお様